EPSON
EXCEED YOUR VISION

CPS ソフトリッパー Plus3

セットアップガイド

PostScript® ソフトウェアインタープリタ

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、MAXART シリーズ専用の PostScript 3 ソフトウエア RIP です。Adobe 社純正 PostScript 3 によりポストスクリプト出力を行い、高度なデジタルカラーソリューションを実現します。本書をよくお読みいただき、正しい取り扱いをお願いいたします。また、本書はなくさないように大切に保管してください。

ライセンス番号

このライセンス番号を紛失されますと、PostScript プリンタとして使用できなくなり、CPS ソフトリッパー Plus3 を再購入していただくことになります。ライセンス番号は別にメモを取るなど、万が一の場合に備えておくことをお勧めします。

シリアルナンバー

Adobe® PostScript® 3™

410271301

© セイコーエプソン株式会社 2005
Printed in Japan xx.xx-xx xxx

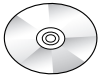
同梱物の確認

箱を開けたら、まず以下の内容物がすべて揃っていることを確認してください。同梱品に不足しているもの、損傷しているものがございましたら、お買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

■セットアップガイド（本書）

必ずお読みください。本製品をご使用になるにあたっての注意事項および本製品のセットアップが記載されています。

■ CPS ソフトリッパー Plus3 CD-ROM



ソフトウェア本体と電子マニュアル（ユーザーズガイド）を収録した CD-ROM です。ライセンス番号を記載した本書とともに大切に保管してください。
また、本製品の使い方を説明した電子マニュアルを PDF（Portable Document Format）ファイルとして収録しています（Mac OS のファイル名は「ユーザーズガイド .pdf」、Windows のファイル名は「Users.pdf」です）。このファイルをお読みいただくには、Adobe 社の Acrobat® Reader（バージョン 4.0 以降）または Adobe® Reader®、Adobe® Acrobat® が必要です。詳しくは、以下のページを参照してください。
☞本書 58 ページ「電子マニュアル（PDF ファイル）の見方」

■ポストスクリプト・ロゴシール

Adobe PostScript の正規ライセンスを登録した PostScript プリンタであることを識別するために、このポストスクリプト・ロゴシールが必要です。本製品をインストールしたら、このシールをプリンタ本体（正面またははっきりとわかる位置）に貼り付けてください。

もくじ

セットアップ手順の概略 2
本書中のマークと表記について 4
必要なシステムの確認 5
動作可能コンピュータ 5
プリンタ接続形態の確認 6
プリントサーバ接続 6
スタンドアロン接続 7
印刷環境（OS の組み合わせ）の確認 9
セットアップの前に 13
Windows でのセットアップ 14
プリンタに同梱されている標準プリンタドライバの注意 14
Windows へのインストール 14
サーバへのインストール 15
クライアントへのインストール 19
EPSON PS Server の準備 22
EPSON PS Server の起動 26
ライセンス番号の入力 27
プリンタの選択 28
LPR ポートの設定 29
EPSON PS Server の終了 32
Mac OS X でのセットアップ 33
Mac OS X へのインストール 33
EPSON PS Server の準備 36
EPSON PS Server の起動 39
ライセンス番号の入力 41
プリンタの追加 43
EPSON PS Server の終了 47
Mac OS 9（クライアント）でのセットアップ 48
Mac OS 9（クライアント）へのインストール 48
プリンタの選択 50
電子マニュアル（PDF ファイル）の見方 58

セットアップ手順の概略

お使いのコンピュータ環境によって、本製品のセットアップ方法が異なります。必ずセットアップ手順の概略を確認してから、本製品のセットアップを行ってください。

【1．セットアップ環境の確認】

① 必要なシステムの確認

本製品を使用するために必要なハードウェアおよびシステム条件が揃っているか確認します。

☞ 本書 5 ページ「必要なシステムの確認」

② プリンタ接続の確認

どのような状態でプリンタをコンピュータに接続しているか確認します。スタンドアロン接続やネットワーク接続、またプリントサーバやクライアントなど、本書を理解していただく上で必要な情報を掲載しています。

☞ 本書 6 ページ「プリンタ接続形態の確認」

③ ネットワーク接続の確認

印刷を行うコンピュータとプリンタ（またはプリントサーバとなるコンピュータ）をネットワーク接続で使用する場合、本製品で使用可能な OS や通信プロトコルの組み合わせであることを確認します。

☞ 本書 9 ページ「印刷環境（OS の組み合わせ）の確認」

④ インストール作業のための事前確認

その他、本製品のインストールに必要な条件を確認します。

☞ 本書 13 ページ「セットアップの前に」

⇩

【2．本製品のインストール】

本製品をスタンドアロン接続で使用する場合と、プリントサーバ / クライアントとして使用する場合では、それぞれの環境で必要なソフトウェアが異なります。【1. セットアップ環境の確認】でご確認いただいた、必要なコンポーネントをインストールします。

Windows の場合	Mac OS X の場合
☞ 本書14 ページ「Windowsへのインストール」	☞ 本書 33 ページ「Mac OS X へのインストール」

⇩

【3．サーバのセットアップ】

EPSON PS Server を起動し、ライセンス番号の入力など必要な設定を行います。

Windows の場合	Mac OS X の場合
☞ 本書 22 ページ「EPSON PS Server の準備」	☞ 本書 36 ページ「EPSON PS Server の準備」

⇩

【4．クライアントでのプリンタ選択 / 追加】 印刷を行うコンピュータから対象のプリンタ（EPSON PS Server）を選択 / 追加します。		
Windows の場合 ☞ 本書 14 ページ「Windows へのインストール」 ☞ 本書 28 ページ「プリンタの選択」	Mac OS X の場合 ☞ 本書 33 ページ「Mac OS X へのインストール」 ☞ 本書 43 ページ「プリンタの追加」	Mac OS 9 の場合 ☞ 本書 48 ページ「Mac OS 9（クライアント）へのインストール」 ☞ 本書 50 ページ「プリンタの選択」

⇩

【本製品を使用して印刷する】

以上で本製品のセットアップは終了です。お使いのアプリケーションソフトウェアから【4．プリンタの選択 / 追加】で選択したプリンタを指定して印刷できます。

セットアップ後の操作について

本製品の詳細な情報は、電子マニュアル（PDF）で提供している「ユーザーズガイド」に掲載されています。セットアップ後の本製品の操作や使い方の詳細はユーザーズガイドをご覧ください。ユーザーズガイドの見方は、以下のページを参照してください。

☞ 本書 58 ページ「電子マニュアル（PDF ファイル）の見方」

本書中のマークと表記について

マークについて

マークが付いている文章は次のように重要な内容を記載しています。

！注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷したり、プリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。

参考 お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと（操作）を記載しています。必ずお読みください。

☞ 関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面について

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OSの違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows XP の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.2 または v10.3 の画面を使用しています。

Windows の表記について

Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Professional Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版
本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ「Windows 2000」、「Windows XP」と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows XP/2000」のように Windows の表記を省略することがあります。

Mac OS の表記について

Mac OS 9.0 ～ 9.2.x
Mac OS X v10.2.4 ～ v10.4.x
本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ「Mac OS 9」、「Mac OS X」と表記しています。またこれらを総称する場合は「Mac OS」と表記します。

必要なシステムの確認

本製品を使用するために必要なハードウェアおよびシステム条件は、次の通りです。

動作可能コンピュータ

ネットワーク接続したプリンタで頻繁に印刷を行う場合、できるだけ高速な CPU を搭載したコンピュータに EPSON PS Server をセットアップすることをお勧めします。
EPSON PS Server を起動している環境から他のアプリケーションを実行することも可能ですが、よりシステムの安定性を確保するために、EPSON PS Server 専用に 1 台のコンピュータを用意し、別のコンピュータから印刷を行うアプリケーションを起動することをお勧めします。1 台のコンピュータで EPSON PS Server と他のアプリケーションを同時に使用する場合には、十分なメモリが確保されたコンピュータにセットアップしてください。

対応 OS	Mac OS X v10.2.4 以降 *1、Windows® XP/2000*2
PC 環境	最小 Pentium® III 1GHz 以上、PowerPC G4 733Hz 以上 推奨 Pentium® 4 2GHz 以上、PowerPC G4 1GHz 以上
搭載メモリ	最小 384MB、推奨 512MB 以上
HDD*3	最小 500MB、推奨 2GB 以上
プリンタとの接続	USB/ ネットワーク *4/IEEE1394*5

*1 Mac OS 9.x クライアントから印刷は可能。
*2 Windows XP/2000 をプリントサーバとした場合、市販のプリンタフォント（欧文 Type 1 フォントや和文 CID フォント）をインストールできません。
*3 最小＝ RIP がインストール時に必要とする容量。
推奨＝スプーラ等の機能を全て使用する場合。
*4 オプションのインターフェイスカードは、PRIFNW7 を使用してください。
*5 PC 側に IEEE1394 I/F が必要です。

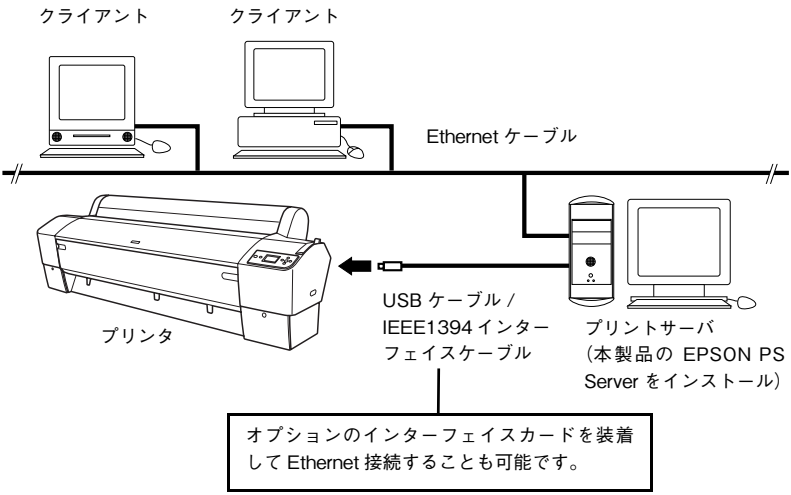
プリンタ接続形態の確認

本製品では、アプリケーションソフトから印刷を行うコンピュータとプリンタとの接続形態によって、「プリントサーバ接続」と「スタンドアロン接続」の２つの使用方法があります。
本製品のインストールを始める前に、接続形態と各コンピュータにインストールが必要なコンポーネントを確認してください。

プリントサーバ接続

EPSON PS Server を起動して RIP 処理を行うコンピュータと、アプリケーションから印刷を実行するコンピュータをネットワーク接続する方法です。
EPSON PS Server をインストールしたコンピュータを「プリントサーバ」、印刷を実行するコンピュータを「クライアント」と呼びます。

＜概念図：図はクライアント２台の場合ですが、複数のクライアントを接続できます。＞



「プリントサーバ」と「クライアント」に、それぞれ次のコンポーネントをインストールします。

■プリントサーバのコンピュータ

全てのコンポーネントをインストールすることをお勧めします。最小の構成でインストールしたい場合は、「EPSON PS Server」を選択してインストールします。

■クライアントのコンピュータ

クライアントソフトのみをインストールします。インストールする OS によってクライアントソフトのコンポーネント名称が異なります。下表を参照して確認してください。

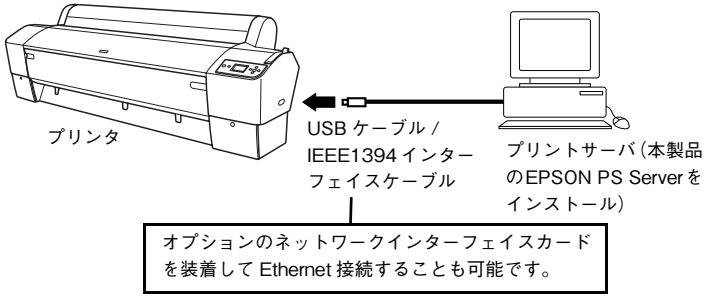
Windows 2000/XP	Mac OS X	Mac OS 9
クライアントソフト (PS Manager、PS Utility、PS Driver)	• EPSON PPDPlugin • EPsoftRIP_PPD_XX-XXXX • EPsoftRIP_ScreenFonts • EPsoftRIP_Psmanager * 「XX-XXXXX」はお使いのプリンタ機種名を表示	コンポーネントの選択は不要です。

スタンドアロン接続

1 台のコンピュータで「プリントサーバ」の機能と「クライアント」の機能を兼用し、アプリケーションからの印刷と EPSON PS Server での RIP 処理を同時に行う場合、「スタンドアロン接続」と呼びます。

プリンタとコンピュータをネットワーク接続している場合でも、EPSON PS Server がインストールされたコンピュータから直接印刷を行う場合はスタンドアロン接続に準じてお考えください。

＜概念図：ローカル接続によるスタンドアロン接続＞



！注意

- スタンドアロン接続でご使用いただく場合の注意
  ソフトウェア RIP の処理はコンピュータに高い負荷がかかることがあります。より安定したシステム稼動のために、RIP 処理に専念させる「プリントサーバ」用のコンピュータを用意することをお勧めします。「スタンドアロン接続」でお使いいただく場合には、できるだけ処理能力の高いコンピュータを使用してください。
- オプションのネットワークインターフェイスカードによる接続について
  オプションのネットワークインターフェイスカードを使用して Ethernet 接続し、本製品から印刷を行う場合、プリントサーバのコンピュータ（またはスタンドアロン接続）とプリンタとの通信には次のプロトコルが使用可能です。

Mac OS X 環境	Windows 2000/XP 環境
AppleTalk	SMB TCP/IP（LPR）

※ Mac OS X 環境のプリントサーバとプリンタの接続に Rendezvous/Bonjour や TCP/IP（LPR）は使用できません。なお、Bonjour は Mac OS X v10.4 で使用します。

印刷環境（OS の組み合わせ）の確認

EPSON PS Server が稼動する OS と印刷を行う OS の組み合わせにより、使用できるプロトコル（コンピュータ間でデータをやりとりする手順・規約）が異なります。

下表から ＯＳ と使用可能なプロトコルの組み合わせと、それぞれのプロトコルに応じた前提条件（[A] ～ [F]）を確認してください。

プリントサーバ接続

		プリントサーバの ＯＳ（EPSON PS Server 稼動コンピュータ）	
		Mac OS X	Windows 2000/XP
クライアントのＯＳ	Mac OS 9	AppleTalk [A] TCP/IP（LPR）	TCP/IP（LPR） [B]
	Mac OS X	AppleTalk [C] Rendezvous/Bonjour* TCP/IP（LPR）	TCP/IP（LPR） [D]
	Windows 2000/XP	TCP/IP（LPR） [E]	SMB [F] TCP/IP（LPR）

* Mac OS X v10.2.x/v10.3.x：Rendezvous
Mac OS X v10.4.x：Bonjour

以下の「XXX → YYY」という記載について、「XXX」がクライアントの OS を示し、「YYY」はプリントサーバの OS を示します。

[A] Mac OS 9 → Mac OS X

Mac OS 9 ではクライアントとして印刷できますが、本製品のプリントサーバとしては使用できません。
TCP/IP（LPR）を使用する場合、Mac OS 9 の［セレクタ］からは本製品を利用したプリンタ名が表示されません。デスクトップ・プリンタを作成します。
☞ 本書 50 ページ「プリンタの選択」

[B] Mac OS 9 → Windows 2000/XP

Mac OS 9 の［セレクタ］からは本製品を利用したプリンタ名が表示されません。デスクトップ・プリンタを作成します。

☞ 本書 50 ページ「プリンタの選択」

また、Windows 2000/XP をプリントサーバとした場合、プリンタフォントの追加はできません。

[C] Mac OS X → Mac OS X

Mac OS X から印刷する場合、カスタム用紙サイズの作成や解像度の指定方法など、制限事項や注意事項があります。Mac OS X ドライバの注意事項についての詳細は、ユーザーズガイドまたはエプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）でご確認ください。

[D] Mac OS X → Windows 2000/XP

Mac OS X から印刷する場合、カスタム用紙サイズの作成や解像度の指定方法など、制限事項や注意事項があります。Mac OS X ドライバの注意事項についての詳細は、ユーザーズガイドまたはエプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）でご確認ください。

また、Windows 2000/XP をプリントサーバとした場合、プリンタフォントの追加はできません。

[E] Windows 2000/XP → Mac OS X

Windows 2000/XP の［LPR Port］を必ず使用してください。

[Standard TCP/IP Port] を使用した接続は動作保証外となります。

[F] Windows 2000/XP → Windows 2000/XP

Windows のプリンタ共有（SMB）を利用する場合、クライアントのコンピュータにログオンするユーザアカウントにはプリントサーバのコンピュータに対する Administrator 権限が必要です。

TCP/IP を使用する場合は、必ず Windows 2000/XP の[LPR Port] を使用してください。[Standard TCP/IP Port] を使用した接続は動作保証外となります。

また、Windows 2000/XP をプリントサーバとした場合、プリンタフォントの追加はできません。

スタンドアロン接続

本製品をスタンドアロン接続で使用する場合でも、システム内部ではプリントサーバとクライアントソフトがネットワークによる通信を行います。下表から ＯＳ と使用可能なプロトコルの組み合わせと、それぞれのプロトコルに応じた前提条件（[G] ～ [H]）を確認してください。

Mac OS X	Windows 2000/XP
TCP/IP（LPR） [G] AppleTalk Bonjour	PS Port（SMB） [H] TCP/IP（LPR）

[G] Mac OS X スタンドアロン接続

Mac OS X 環境から印刷する場合、TCP/IP（LPR）の使用を推奨します。AppleTalk の利用には、物理的にネットワークに接続された環境が必要です。TCP/IP（LPR）を使用する場合は必ず EPSON PS Server インストール後に［環境設定］メニューで確認したアドレスを設定してください。

☞ 本書 43 ページ「プリンタの追加」

！注意

- スタンドアロン接続の場合、Rendezvous は使用できません。LPR 接続、AppleTalk 接続、または Bonjour 接続で使用してください。設定の詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。
- Mac OS X v10.3 以降でプリンタを USB または FireWire 接続している場合、CD-ROM からソフトウェアをインストール後、EPSON PS Server を起動せずに［プリンタ設定ユーティリティ］でプリンタの追加を行おうとすると、プリンタが自動的に追加されてしまいます。ただし、このプリンタから印刷を行うことはできません。このような場合は、自動的に追加されたプリンタを一旦削除して、EPSON PS Server を起動してから再度［プリンタ設定ユーティリティ］でプリンタの追加を行ってください。

また、カスタム用紙サイズの作成や解像度の指定方法など、制限事項や注意事項があります。Mac OS X ドライバの注意事項についての詳細は、ユーザーズガイドまたはエプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）でご確認ください。

[H] Windows 2000/XP

Windows 2000/XP 環境に EPSON PS Server をインストールすると、「PS Port」が追加されます。通常はこの PS Port を使用してください。

TCP/IP を使用する場合は必ず Windows 2000/XP の［LPR Port］を使用してください。［Standard TCP/IP Port］を使用した接続は動作保証外となります。

☞ 本書 29 ページ「LPR ポートの設定」

また、Windows 2000/XP 環境ではプリンタフォントの追加はできません。

セットアップの前に

実際にセットアップを始める前に、次の点に注意してください。

■プリンタは印刷可能な状態ですか？

プリンタの動作確認を行ってプリンタが正しく動作していること、プリンタとコンピュータが正しく接続されていること、プリンタが印刷可能な状態になっていることを最初に確認してください。プリンタの動作確認の実施方法は、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

■ウィルスチェックなど他のプログラムは終了していますか？

ウィルスチェックプログラムがコンピュータにインストールされている場合は、そのプログラムの機能を停止してからインストールを始めてください。また、その他のアプリケーションソフトウェアがすでに起動している場合は、すべて終了させてからインストールを始めてください。

■管理者権限のユーザアカウントでログオンしていますか？

インストールを行うには管理者（Administrator）権限が必要です。制限ユーザアカウントではインストールできません。

■マルチユーザのアカウントが有効になっていませんか？

Windows 2000/XP、Mac OS X ではインストールを行うユーザアカウント以外のユーザアカウントはすべてログオフしてください。また Mac OS 9 にインストールする場合は、［コントロールパネル］から［マルチユーザ］ダイアログを開き、［マルチユーザのアカウント］を［切］に設定してください。

■他の CPS ソフトリッパーがインストールされていませんか？

CPS ソフトリッパーは、1 台のコンピュータに 1 つのみインストール可能です。異なるプリンタ用の複数の CPS ソフトリッパーを 1 台のコンピュータに混在させて使用することはできません。すでに他のプリンタ用のCPSソフトリッパーがインストールされているコンピュータに本製品をインストールする場合は、既存の CPS ソフトリッパーを先にアンインストールしてください。

Windows でのセットアップ

プリンタに同梱されている標準プリンタドライバの注意

プリンタ本体には、それぞれのプリンタ専用の標準プリンタドライバが添付されておりますが、この標準プリンタドライバから本製品を使用することはできません。本製品で使用するプリンタドライバ（以降、PS プリンタドライバと呼びます）と混同しないように使い分けてください。

！注意

Windows 環境で本製品をご利用いただくには、プリンタに同梱されている標準プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 を先にインストールしておく必要があります。プリンタ本体に添付されている取扱説明書の手順に従って作業を済ませておいてください。なお、最新の標準プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 は、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）でご確認ください。

参考

本書の手順に従った標準的なインストールを行うと、２つのプリンタドライバを区別しやすい名前が自動的に付けられます。

Windows へのインストール

プリントサーバとクライアントのネットワーク接続にプリンタ共有（SMB）を使用する場合は、ユーザーズガイドを参照してください。本書では LPR 接続の説明をしています。本製品は以下の手順でインストールしてください。

参考

- CD-ROMドライブが複数ある場合、ドライブ名（アルファベット）が一番若い（D、E、F の CD-ROM ドライブがある場合は D ドライブ）CD-ROM ドライブにセットしてください。他のドライブにセットしてもインストールはできません。
- 本製品のアンインストールは、Windows コントロールパネルの［アプリケーションの追加と削除］/［プログラムの追加と削除］で行います。詳細はユーザーズガイド「困ったときは」を参照してください。

サーバへのインストール

1. **コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。**

2. **プリンタに同梱されている標準プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされていることを確認します。**
   プリンタに同梱されている標準プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 のセットアップについては、プリンタの取扱説明書を参照してください。

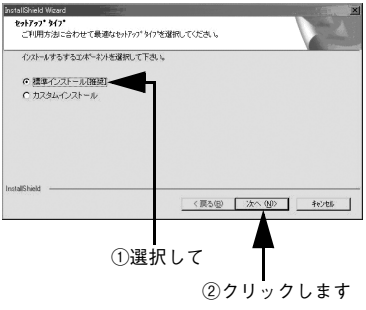
3. **CD-ROM をセットします。**
   インストーラが自動的に起動して、インストールの画面が表示されます。

> **参考**
> インストールの画面が表示されない場合は
> ①［スタート］メニューから［ファイル名を指定して実行］を選択します。
> ②［名前］に「CD-ROM ドライブ名 :¥launch.exe」と入力して［OK］をクリックします。

4. **［次へ］をクリックします。**

5. **使用許諾契約の画面で内容を確認して、［はい］をクリックします。**

6. **［標準インストール］を選択して［次へ］をクリックします。**



7. **インストールの情報を確認して［次へ］をクリックします。**

Adobe Color Profiles のインストール

続いて、Adobe Color Profiles のインストールを行います。

8 **Adobe Color Profiles のインストール画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。**

9 **使用許諾契約の画面で内容を確認して、[はい] をクリックします。**

[はい] をクリックするとインストールが行われます。画面が変わるまでしばらくお待ちください。

続いて EPSON PS Manager のインストール、EPSON PS Utility のインストールが行われます。

Adobe PostScript ドライバのインストール

続いて、Adobe PostScript ドライバのインストールを行います。

10 **Adobe PostScript ドライバのインストール画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。**

11 **使用許諾契約の画面で内容を確認して、[同意する] をクリックします。**

12 **[コンピュータに直接接続（ローカルプリンタ)] を選択して [次へ] をクリックします。**

> **!注意** ネットワーク接続の場合も必ず [コンピュータに直接接続（ローカルプリンタ)] を選択します。

13 **プリンタのポートを設定します。**

[PS Port] を選択して [次へ] をクリックします。

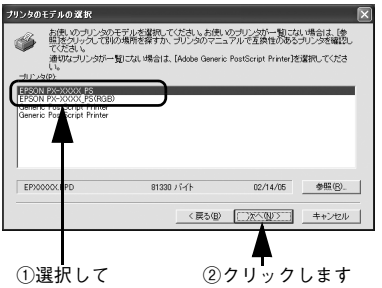
> **!注意** USBやIEEE1394でプリンタと接続している場合にも必ず [PS Port] を選択します。

14 **[参照]をクリックして、CD-ROM ドライブ名:¥japanese¥psdriver¥adobe¥winxp を選択して、[OK] をクリックします。**

15 プリンタの機種名（PPDファイル）を選択して［次へ］をクリックします。

プリンタごとに2種類のPPDファイル（CMYK用/RGB用）が用意されています。

- 通常はCMYK用のPPDを選択してください。
  （RGB用のPPDは機能が限定されます。）
- RGBデータを、プリンタに同梱されている標準プリンタドライバ（EPSON基準色（sRGB）等）と同様の色合いでPostScript印刷したいときに、RGB用のPPDを選択します。RGB用PPDの詳細は「ユーザーズガイド」を参照してください。



16 ［共有しない］を選択して［次へ］をクリックします。

17 プリンタ情報を設定して［次へ］をクリックします。

- ［プリンタ名］を確認または変更します。
- 通常使うプリンタにするか、しないかを選択します。
- ［印字テストを行いますか？］には、必ず［いいえ］を選択します。

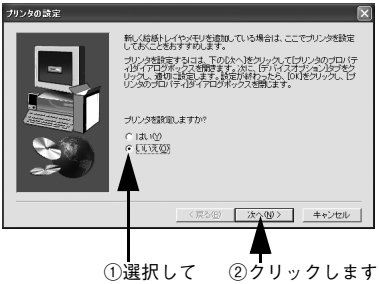
！注意

- 初期設定では［印字テストを行いますか？］には［はい］が選択されているため、［いいえ］を選択してください。
- 初めてインストールする時は、EPSON PS Server との接続が完了していないため、テスト印刷ができません。

18 **設定内容を確認して［次へ］をクリックします。**

19 **プリンタを設定するかどうか選択して［次へ］をクリックします。**

- 通常は［いいえ］を選択して後で設定してください。
- 必要に応じて［はい］をクリックして、表示された画面でプリンタの設定を行ってください。



参考

プリンタの設定は、インストール後も PS プリンタドライバのプロパティを開いて行えます。

20 **［完了］をクリックします。**

［ReadMe ファイルを開く］を選択してファイルを開き、注意事項や最新の追加情報をお読みください。

以上でサーバへのインストールは終了です。次に、EPSON PS Server を起動します。

☞ 本書 22 ページ「EPSON PS Server の準備」

クライアントへのインストール

1. **コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。**

2. **CD-ROM をセットします。**
   インストーラが自動的に起動して、インストールの画面が表示されます。

> **参考**
> インストールの画面が表示されない場合は
> ①［スタート］メニューから［ファイル名を指定して実行］を選択します。
> ②［名前］に「CD-ROM ドライブ名：¥launch.exe」と入力して［OK］をクリックします。

3. **［次へ］をクリックします。**

4. **使用許諾契約の画面で内容を確認して、［はい］をクリックします。**

5. **［カスタムインストール］を選択して［次へ］をクリックします。**

6. **［サーバーソフト］のチェックを外して［次へ］をクリックします。**

①チェックを外し　②クリックします

7. **インストールの情報を確認して［次へ］をクリックします。**

EPSON PS Manager のインストール

8. **EPSON PS Manager のインストール画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。**

9. **画面の指示に従ってインストールを進めます。**

10 EPSON PS Manager のインストール終了画面が表示されたら、［完了］をクリックします。

EPSON PS Utility のインストール

続いて、EPSON PS Utility のインストールを行います。

1 EPSON PS Utility のインストール画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。

2 画面の指示に従ってインストールを進めます。

3 EPSON PS Utility のインストール終了画面が表示されたら、［完了］をクリックします。

Adobe PostScript ドライバのインストール

続いて、Adobe PostScript ドライバのインストールを行います。

1 Adobe PostScriptドライバのインストール画面が表示されたら［次へ］をクリックします。

2 使用許諾の画面で内容を確認して、［同意する］をクリックします。

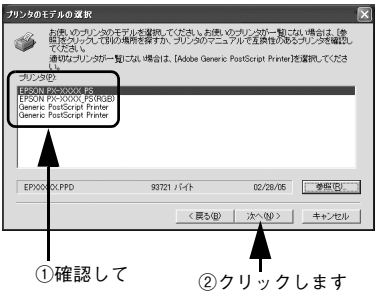
3 ［コンピュータに直接接続（ローカルプリンタ）］を選択して［次へ］をクリックします。

4 ［LPT1］を選択して［次へ］をクリックします。

5 ［参照］をクリックして、CD-ROM ドライブ名:¥japanese¥psdriver¥adobe¥winxp を選択して、［OK］をクリックします。

6 **プリンタの機種名（PPDファイル）を選択して［次へ］をクリックします。**

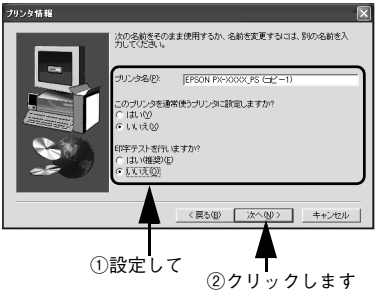
プリンタごとに2種類のPPDファイル（CMYK用/RGB用）が用意されています。



- 通常はCMYK用のPPDを選択してください（RGB用のPPDでは機能が限定されています）。
- RGBデータを、プリンタに同梱されている標準プリンタドライバ（「自然な色合い」、「あざやかな色合い」等）と同様の色合いでPostScript印刷したいときに、RGB用のPPDを選択します。RGB用PPDの詳細は「ユーザーズガイド」を参照してください。

7 **［共有しない］を選択して［次へ］をクリックします。**

8 **プリンタ情報を設定して［次へ］をクリックします。**



- ［プリンタ名］を確認または変更します。
- 通常使うプリンタにするか、しないかを選択します。
- ［印字テストを行いますか？］には必ず［いいえ］をクリックします。

！注意

- 初期設定では［印字テストを行いますか？］には［はい］が選択されているため、［いいえ］を選択してください。
- 初めてインストールする時は、EPSON PS Serverとの接続が完了していないため、テスト印刷ができません。

9 **設定内容を確認して［次へ］をクリックします。**

10 プリンタを設定するかどうかを選択して［次へ］をクリックします。

- 通常は［いいえ］を選択して後で設定してください。
- 必要に応じて［はい］をクリックして、表示された画面でプリンタの設定を行ってください。

> **参考** プリンタの設定は、インストール後もプリンタドライバのプロパティを開いて行えます。

11 ［完了］をクリックします。

［ReadMe ファイルを開く］を選択してファイルを開き、注意事項や最新の追加情報をお読みください。

以上でインストールは終了です。次に、EPSON PS Server が起動していることを確認してから、LPR ポートを設定してください。

☞ 本書 22 ページ「EPSON PS Server の準備」
☞ 本書 29 ページ「LPR ポートの設定」

EPSON PS Server の準備

以下の手順に従って、コンピュータの準備を整えてください。

電源オプションの設定

EPSON PS Server をインストールした PC がスリープしないように設定します。

1 ［電源オプションのプロパティ］ダイアログを表示します。

- Windows XP の場合は、［スタート］－［コントロールパネル］－［パフォーマンスとメンテナンス］－［電源オプション］の順にクリックします。
- Windows 2000 の場合は、［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］の順にクリックして［電源オプション］をダブルクリックします。

2 ［電源設定］タブをクリックし、［電源設定］で［常にオン］を選択して、［OK］をクリックします。

> **！注意** EPSON PS Server をインストールしたプリントサーバはスリープしないようにしてください。スリープするとEPSON PS Server が正常に動作せず、印刷できない場合があります。

Windows XP SP2 ファイアウォールの設定

Windows XP Service Pack 2（SP2）のサーバ環境、クライアント環境どちらの場合も下記の設定が必要です。

1 ［スタート］－［コントロールパネル］を選択して、［セキュリティセンター］をクリックします。

2 ［Windows ファイアウォール］をクリックします。

3 ［例外］タブをクリックします。

クリックします

4 ［プログラムの追加］をクリックします。

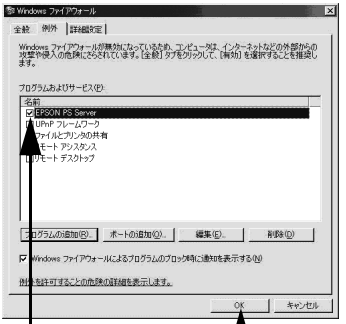
クリックします

5 ［EPSON PS Server］を選択して［OK］をクリックします。

①選択して

②クリックします

6 ［EPSON PS Server］が登録され、チェックが付いていることを確認したら、［OK］をクリックします。



①確認して

②クリックします

起動する前に

EPSON PS Server を起動する前に、次の点に注意してください。

■ プリンタは印刷可能な状態ですか？

EPSON PS Server を起動する前にプリンタの動作確認を行って、プリンタが正しく動作していることを確認してください。動作確認の方法は、プリンタの取扱説明書を参照してください。

■ プリンタに同梱されている標準プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 はインストールされていますか？

EPSON PS Server を起動する場合、プリンタに同梱されている標準プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされており、印刷可能な状態になっている必要があります。これらのソフトウェアがインストールされていない場合は、インストールしてから EPSON PS Server を起動してください。

■ 管理者権限のユーザアカウントでログオンしていますか？

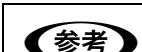
EPSON PS Server を起動するには管理者（Administrator）権限が必要です。制限ユーザアカウントでは EPSON PS Server を起動できません。

■ SNMP プロトコルを使用するアプリケーションや FTP サーバ / LPR サーバが動作していませんか？

SNMP プロトコルを使用するアプリケーションや FTP サーバまたは LPR サーバが動作しているコンピュータでは、EPSON PS Server の一部の機能が正常に動作しません。EPSON PS Server を起動するときは、これらのサービスを終了してください。終了方法については、各サービスのソフトウェアの取扱説明書を参照してください。

EPSON PS Server の起動

準備が整ったら、以下の手順で EPSON PS Server を起動してください。



- 印刷の前には、必ずEPSON PS Serverを起動してください。
- スタンドアロン接続で頻繁に印刷する場合は、EPSON PS Server のショートカットを作成して、デスクトップ上などに置いておくと便利です。

1 プリンタの電源をオンにします。

EPSON PS Server を起動する前に必ずプリンタの電源をオンにします。

2 EPSON PS Server を起動します。

［スタート］－［すべてのプログラム］または［プログラム］－［EPSON］－［CPS ソフトリッパーPlus3］－［EPSON PS Server］の順にクリックします。

初めて EPSON PS Server を起動したときは、次に進んでライセンス番号を入力してください。

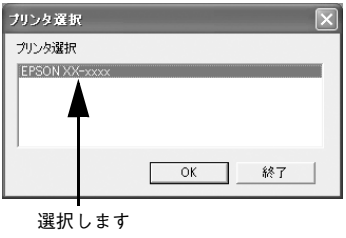
ライセンス番号の入力

EPSON PS Server を初めて起動したときは、以下のダイアログが表示されます。使用するプリンタの機種名を選択して、ライセンス番号を入力してください。

> **参考**
> - ライセンス番号は、本書の表紙に記載されています。
> - 2回目の起動からは、プリンタの選択やライセンス番号の入力は必要ありません。
> - プリンタを接続するインターフェイスを後で変更した場合や、プリンタでブラックインクの種類を変更した場合は、起動時にプリンタを再選択する必要があります。なお、ライセンス番号の再入力は必要ありません。

1 プリンタの機種名を選択します。

使用するプリンタの機種名を、リストから選択します。



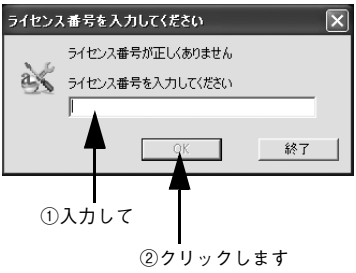
2 ［OK］をクリックします。

- プリンタステータスの取得確認ダイアログが表示され、プリンタのインク情報を取得します。
- ステータスが取得できなかった場合、画面の指示に従って操作してください。
- 黒インクの種類を変更できる機種で、黒インクの種類を変更した場合、プリンタの再選択を行ってください。
  ☞ ユーザーズガイド「プリンタの再選択」

> **参考**
> プリンタの再選択を行う場合は、以前選択されていたプリンタであることを確認してください。

3 **ライセンス番号を入力して［OK］をクリックします。**

- 本書の表紙にあるライセンス番号を、そのまま入力します。
- 入力したライセンス番号を確認して［OK］をクリックすると、EPSON PS Serverが起動します。



4 **添付のポストスクリプト・ロゴシールを、プリンタ本体（正面またはっきりとわかる位置）に貼ります。**

> **参考** Adobe PostScriptの正規ライセンスを登録されたPostScriptプリンタであることを識別するために、このシールが必要です。

以上で EPSON PS Server のセットアップは終了しました。次に進んでプリンタの選択を行ってください。

プリンタの選択

インストール作業が正常に終了すると、Windows の［プリンタと FAX］に本製品専用の PS プリンタドライバアイコンが表示されますので確認してください（インストール時に付けた名前で表示されます。初期設定では「EPSON プリンタ名 _PS」という名前になります）。プリンタドライバアイコンが確認できたら、お使いのアプリケーションソフトからその PS プリンタドライバを選択して印刷できます。

> **参考** プリンタに同梱されている標準プリンタドライバと混同しないよう使い分けて使用してください。（PS ドライバの名称を変更されている場合、特にご注意ください。）

LPR ポートの設定

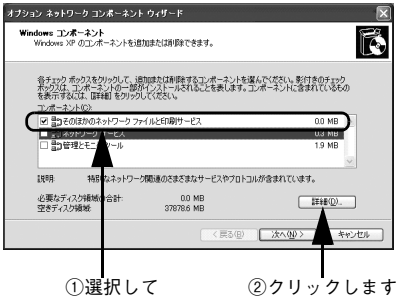
スタンドアロン接続で TCP/IP を使用する場合や、LPR 接続でクライアントから印刷を行う場合は、下記の手順に従って LPR ポートの設定を行ってください。

1. **EPSON PS Server が起動していることを確認します。**

2. **Windows の［スタート］－［コントロールパネル］－［ネットワークとインターネット接続］－［ネットワーク接続］の順にクリックします。**

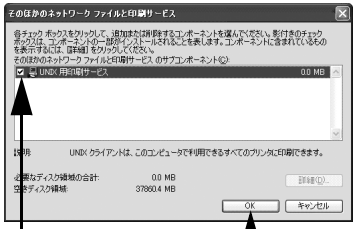
   Windows 2000 の場合は、［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］－［ネットワークとダイアルアップ接続］を選択します。

3. **［詳細設定］メニューから［オプションネットワークコンポーネント］を選択し、［そのほかのネットワークファイルと印刷サービス］を選択して「詳細」をクリックします。**



①選択して　②クリックします

4. **［UNIX 用印刷サービス］がチェックされていることを確認して、［OK］をクリックします。**

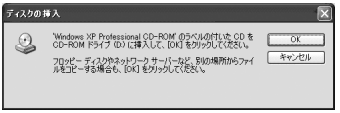


①確認して　②クリックします

5. **［オプションネットワークコンポーネントウィザード］のウィンドウで、［次へ］をクリックします。**

参考

- 次の画面が表示された場合は、CD-ROM ドライブに Windows 2000/XP のシステム CD-ROM を挿入します。



- Windows のセットアップダイアログが表示されたら、終了してください。

6 再起動を促すダイアログが表示されたら、［はい］をクリックして Windows を再起動します。

7 ［スタート］をクリックし、［プリンタと FAX］を選択します。

Windows 2000 の場合は、［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順に選択します。

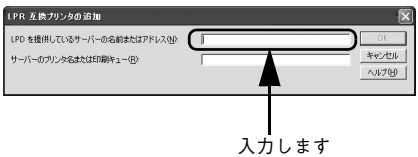
8 使用する PS プリンタのアイコンを右クリックし、［プロパティ］を選択します。

9 プロパティダイアログボックスで［ポート］タブをクリックして、［ポートの追加］をクリックします。

10 **［LPR Port］を選択し、［新しいポート］をクリックします。**

LPR Port が一覧にない場合、TCP/IP プロトコルをインストールしてください。詳細はWindows 2000/XP の取扱説明書を参照してください。

11 **EPSON PS Server の IP アドレスを入力します。**



- EPSON PS Server をインストールしたコンピュータの IP アドレス（または DNS 名）を入力します。
- ［サーバのプリンタ名または印刷キュー］にはここでは入力しません。

> **！注意** DHCP サーバから IP アドレスを自動的に取得しないで、固定の IP アドレスを設定してください。

12 **［OK］をクリックします。**

入力した IP アドレスまたは DNS 名がネットワーク上でチェックされ、アドレスエラーの場合はメッセージが表示されます。

13 **［プリンタポート］ダイアログボックスの ［ポート］欄に新ポート名が表示されますので、内容を確認して［適用］をクリックします。**

> **！注意** ポートを変更した場合、ここで［適用］をクリックして設定を有効にする必要があります。

以上で LPR ポートの設定は終了です。

EPSON PS Server の終了

プリントサーバの管理者の方が、起動している EPSON PS Server を終了するには、EPSON PS Server の［ファイル］メニューから［終了］を選択します。

参考

本製品で印刷するには、EPSON PS Server が起動している必要があります。スタンドアロン環境で複数のアプリケーションソフトを起動してメモリが足りなくなった場合などは、EPSON PS Server あるいは不要なアプリケーションを一旦終了し、必要なアプリケーションでの作業を続けてください。本製品で印刷する場合は、使用しないアプリケーションを終了してから EPSON PS Server を再起動してください。

Mac OS X でのセットアップ

Mac OS X へのインストール

本製品は以下の手順でインストールしてください。サーバへインストールする場合とクライアントへインストールする場合とでは、❽ での手順が多少異なります。

❶ **コンピュータの電源をオンにし、Mac OS を起動します。**

必ず管理者権限を持つユーザーで起動してください。

❷ **CD-ROM をセットします。**

❸ **CD-ROMのアイコンをダブルクリックします。**

ダブルクリックします

> **参考**
> - CD-ROMのウィンドウが開きますので、[はじめにお読みください] アイコンをダブルクリックして、必ずお読みください。
> - CD-ROM のウィンドウには、[EPSON PS Server アンインストーラ] アイコンも表示されます。本製品をアンインストールする場合、このアイコンをダブルクリックしてください。

❹ **[OSX インストーラ] フォルダをダブルクリックします。**

❺ **インストーラを起動します。**

[インストーラ _XX-xxxxx] アイコンをダブルクリックします。

インストーラ_XX-xxxx

ダブルクリックします

❻ **[続ける] をクリックしてインストール作業を進めます。**

7 **使用許諾契約の画面で［続ける］をクリックして、［同意します］をクリックします。**

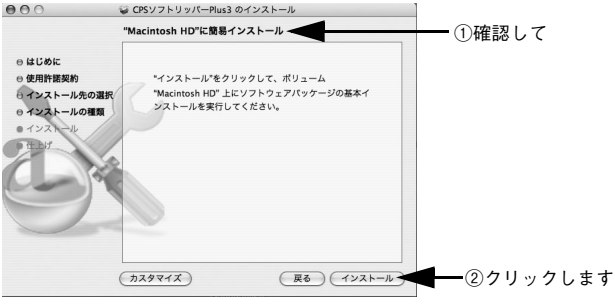
8 **インストール先のディスクを選択し、［続ける］をクリックします。**

> **参考**
> 本製品は、起動ボリュームにのみインストールできます。インストールできない（起動ボリュームでない）ディスクには「！」が付いています。

9 **インストーラ画面の内容を確かめます。**

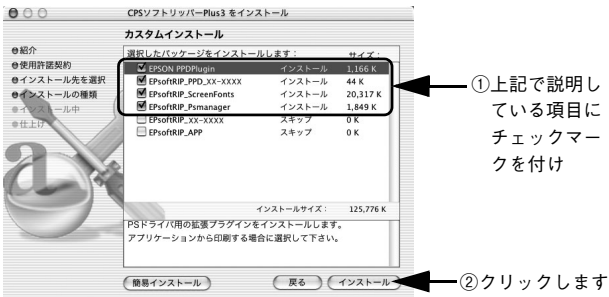
- EPSON PS Serverをインストールする場合(プリントサーバにインストールする場合またはスタンドアロン環境にインストールする場合）は、「簡易インストール」と表示されていることを確認します。

EPSON PS Server をインストールする場合



- クライアントコンピュータにインストールする場合は、［カスタマイズ］をクリックして、表示された画面で次の項目にチェックマークを付けます（表示される項目の大文字、小文字は、OS の種類によって異なる場合があります）。
  EPSON PPDPlugin
  EPsoftRIP_PPD_XX-XXXX
  EPsoftRIP_ScreenFonts
  EPsoftRIP_Psmanager
  *「XX-XXXXX」はお使いのプリンタ機種名を表示

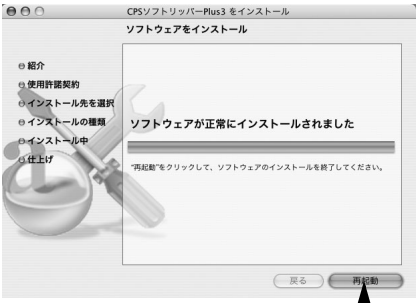
クライアントコンピュータにインストールする場合



10 **Mac OS X にログインしているユーザーのパスワードを入力し、［OK］をクリックします。**

11 **［インストールを続ける］をクリックすると、自動的にインストール処理が行われます。**

12 右の画面が表示されたら、［再起動］をクリックします。



Mac OS が再起動したらインストールは終了です。

- EPSON PS Server をインストールした場合は、以下のページへ進んでEPSON PS Serverを起動してライセンス番号を入力します。
  ☞ 本書 36 ページ「EPSON PS Server の準備」
- クライアントコンピュータでインストールした場合は、以下のページへ進んでプリンタを追加します。
  ☞ 本書 43 ページ「プリンタの追加」

EPSON PS Server の準備

以下の手順に従って、コンピュータの準備を整えてください。

省エネルギーの設定

1 Apple メニューから［システム環境設定］を選択します。

2 ［省エネルギー］をクリックします。

3 ［スリープ］タブをクリックして、［コンピュータがスリープするまでの静止している時間］/［コンピュータがスリープするまでの待機時間］（Mac OS X v10.4）を［しない］に設定します。

画面が表示されない場合は［詳細情報を表示］をクリックしてください。

！注意 EPSON PS Server をインストールしたプリントサーバはスリープしないようにしてください。スリープすると EPSON PS Server が正常に動作せず、印刷できない場合があります。

4 ［省エネルギー］ダイアログ左上の［すべてを表示］をクリックします。

AppleTalk の使用

1 ［ネットワーク］をクリックします。

2 AppleTalk を使用してクライアントまたはプリンタと接続する場合には、［内蔵 Ethernet］の［AppleTalk］タブをクリックし、［AppleTalk 使用］にチェックマークを付けて、［今すぐ適用］をクリックします。

ネットワークに接続していない環境では AppleTalk は使用できません。

- 印刷に AppleTalk を使用しない場合は、［AppleTalk 使用］を無効にできます。PS Server は、AppleTalk が使用できない場合でも起動します。
- ネットワークに接続していない状態でEPSON PS Serverを起動した場合、印刷は IP プリントでのみ可能です。ただし、この場合 IP プリントに使用できるアドレスは、ループバックアドレス（127.0.0.1）のみです。

パーソナル Web 共有

1 ［ネットワーク］ダイアログ左上の［すべてを表示］をクリックします。

2 ［共有］をクリックします。

3 ［サービス］タブをクリックし、［パーソナル Web 共有］にチェックマークを付けます。

EPSON PS Manager を使用するためには、［パーソナル Web 共有］に必ずチェックマークを付けて有効にしてください。

Mac OSX 版の EPSON PS Server で EPSON PS Manager を使用したジョブの操作を行うには、［パーソナル Web 共有］の機能をオンにする必要があります。EPSON PS Manager を使用しない場合は、［パーソナル Web 共有］を無効にできます。

4 画面左上の［システム環境設定］メニューから［システム環境設定を終了］を選択して、［共有］ダイアログを閉じます。

起動する前に

EPSON PS Server を起動する前に、次の点に注意してください。

■ プリンタは印刷可能な状態ですか？

EPSON PS Server を起動する前にプリンタの動作確認を行って、プリンタが正しく動作していることを確認してください。動作確認方法は、プリンタの取扱説明書を参照してください。

■ FTP サーバ /LPR サーバが動作していませんか？

使用しているコンピュータで FTP サーバまたは LPR サーバが動作している場合は、EPSON PS Server の一部の機能が正常に動作しません。EPSON PS Server を起動するときは、これらのサービスを終了してください。終了方法については各サービスのソフトウェアの取扱説明書を参照してください。

■ プリンタ共有やファイアウォールの設定をしていませんか？

「プリンタ共有」はオフにしてください。「プリンタ共有」がオンになっていると、EPSON PS Server に LPR 接続で印刷できなくなります。また、ファイアウォールの設定をしている場合も同様です。この場合使用するポート（515）を開放する必要があります。

EPSON PS Server の起動

準備が整ったら、以下の手順で EPSON PS Server を起動してください。

1. **プリンタの電源をオンにします。**
   EPSON PS Server を起動する前に必ずプリンタの電源をオンにします。

2. **ハードディスクのアイコンをダブルクリックします。**

> **参考** [Macintosh HD] というアイコン名は、ご利用の環境によって異なります。

3. **EPSON PS Server を起動します。**
   [アプリケーション] フォルダ内の [EPSON PS Server] アイコンをダブルクリックします。

参考

- 印刷の前には、必ずEPSON PS Serverを起動してください。
- スタンドアロン接続で頻繁に印刷する場合は、EPSON PS Server のエイリアスを作成してデスクトップ上などに置いておくか、Dock に EPSON PS Server を登録しておくと便利です。
- EPSON PS Server を［システム環境設定］の［ログイン項目］（Mac OS X v10.2）/［アカウント］－［起動項目］（Mac OS X v10.3）/［ログイン項目］（Mac OS X v10.4）のリストに追加しておくと、Mac OS の起動時に自動的に EPSON PS Server を起動させることができます。
- EPSON PS Server の［環境設定］の［一般］タブにある［Macintosh 起動時にバックグラウンド印刷を可能にする］を有効にすると、EPSON PS Server を起動していない状態でも、バックグラウンドで印刷処理が行われます。

初めて EPSON PS Server を起動したときは、次に進んでライセンス番号を入力してください。

ライセンス番号の入力

EPSON PS Server を初めて起動したときは、以下のダイアログが表示されます。使用するポートとプリンタの機種名を選択して、ライセンス番号を入力してください。

- ライセンス番号は、本書の表紙に記載されています。
- 2回目の起動からは、プリンタの選択やライセンス番号の入力は必要ありません。
- プリンタを接続するインターフェイスを後で変更した場合や、プリンタでブラックインクの種類を変更した場合は、起動時にプリンタを再選択する必要があります。なお、ライセンス番号の再入力は必要ありません。
  ☞ ユーザーズガイド「プリンタの再選択」

1 プリンタを接続したポートを選択します。

- USB接続の場合は、[USB] を選択します。
- IEEE1394 接続の場合は、[FireWire] を選択します。
- プリンタ用オプションのネットワークインターフェイスカードを使ってネットワーク接続している場合、[AppleTalk] を選択します。

選択します
例：USB ポートを選択する場合

2 プリンタの機種名を選択します。

使用するプリンタの機種名を、リストから選択します。

選択します

参考

プリンタを接続しているポートを❶で正しく選択しているにもかかわらずリストに機種名が表示されない場合は、プリンタの電源がオフになっている可能性があります。プリンタの電源と接続を確認してください。

3 ［OK］をクリックします。

プリンタの電源がオンで印刷可能な状態にあれば、ライセンス番号の入力画面が表示されます。

4 ライセンス番号を入力して［OK］をクリックします。

- 本書の表紙にあるライセンス番号を、そのまま入力します。
- 入力したライセンス番号を確認して［OK］をクリックすると、EPSON PS Server が起動します。

①入力して　②クリックします

5 添付のポストスクリプト・ロゴシールを、プリンタ本体（正面またははっきりとわかる位置）に貼ります。

参考

Adobe PostScript の正規ライセンスを登録したPostScriptプリンタであることを識別するために、このシールが必要です。

以上で EPSON PS Server のセットアップは終了しました。次に進んでプリンタを追加してください。

参考

起動時にエラーが発生する場合は、以下の設定を確認ください。

- ［AppleTalk 使用］が ON になっていること
  ☞ 本書 37 ページ「AppleTalk の使用」
- ［パーソナル Web 共有］が ON になっていること
  ☞ 本書 37 ページ「パーソナル Web 共有」
- ［プリンタ共有］が OFF になっていること
  ☞ 本書 38 ページ「起動する前に」
- ファイアウォールの設定が OFF になっていること
  ☞ 本書 38 ページ「起動する前に」

プリンタの追加

印刷を始める前に、プリンタを追加してください。プリントサーバが稼動する OS に応じて、追加方法が異なります。本書では TCP/IP（LPR）接続を例に説明します。
AppleTalk の場合は「ユーザーズガイド」を参照してください。
Rendezvous/Bonjour の場合は、「ユーザーズガイド」を参照してください。

どの選択方法かわからない場合は、以下のページを参照して確認してください。
☞ 本書 9 ページ「印刷環境（OS の組み合わせ）の確認」
Mac OS X から TCP/IP（LPR）を使って印刷する前に、以下の手順に従って EPSON PS Server（プリンタ）を選択してください。

参考

- サーバ側のコンピュータでは EPSON PS Server を起動しておいてください。
  ☞ Mac OS X：本書 36 ページ「EPSON PS Server の準備」
  ☞ Windows：本書 22 ページ「EPSON PS Server の準備」
- 起動している EPSON PS Server を一度選択すれば、印刷のたびに以下の手順を繰り返す必要はありません。
- ネットワーク上の複数の EPSON PS Server を切り替えて印刷する場合は、印刷時に EPSON PS Server を選択し直してください。
- Mac OS X のスタンドアロン接続では、プロトコルは TCP/IP（LPR）を推奨します。この場合のプリンタの IP アドレスは、EPSON PS Server の［EPSON PS Server］メニューで［環境設定］を選択し、表示される画面の［LPR］タブを選択して表示される IP アドレスを使用してください。
- プロトコルが TCP/IP（LPR）の場合、EPSON PS Server が起動している Mac OS X 上で「プリンタ共有」や「ファイアウォール」を設定していると印刷できません。

1 **［アプリケーション］フォルダにある［ユーティリティ］フォルダをダブルクリックします。**

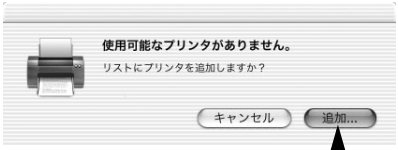
2 **［プリンタ設定ユーティリティ］（Mac OS X v10.2.X では［プリントセンター］）をダブルクリックします。**

ダブルクリックします

3 **右の画面が表示されます。どちらの場合も［追加］をクリックします。**

ほかに使用可能なプリンタがすでに登録されていると右上の画面が、登録されていないと右下の画面が表示されます。

クリックします

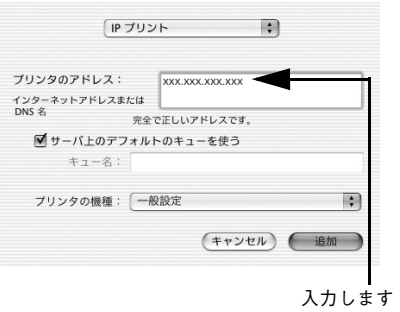


クリックします

4 **画面の上にあるリストをクリックし、［IP プリント］を選択します。**
Mac OS X v10.4の場合は、［IP プリンタ］アイコンをクリックします。

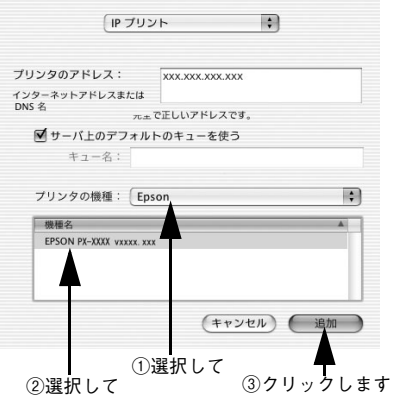
リストをクリックして［IP プリント］をクリックします

5 **［プリンタのアドレス］/［アドレス］(Mac OS X v10.4) にプリントサーバの IP アドレスを入力します。**



- Mac OS X v10.3 の場合は［プリンタのタイプ］から［LPD/LPR］を選択します。Mac OS X v10.4 の場合は［プロトコル］から［LPD(Line Printer Daemon)］を選択します。
- IP アドレスは、EPSON PS Server の［EPSON PS Server］メニューで［環境設定］を選択し、表示される画面の［LPR］タブに表示される値を使用してください。
- ［キュー名］/［キュー］（Mac OS X v10.4）を設定する必要はありません。
- Mac OS X v10.4 の場合［名前］と［場所］を設定する必要はありません。

6 **プリンタを追加します。**



- Mac OS X v10.2/v10.3 の場合は、［プリンタの機種］で大文字、小文字に注意して必ず［Epson］を選択し、［機種名］で使用するプリンタ名を選択して、［追加］をクリックします。
- Mac OS X v10.4 の場合は、［使用するドライバ］に使用するプリンタ名が選択されていることを確認して、［追加］をクリックします。

プリンタごとに 2 種類の PPD ファイル（CMYK 用 /RGB 用）が用意されています。

- 通常はCMYK用のPPDを選択してください(RGB用のPPDでは機能が限定されています)。
- RGB データを、プリンタに同梱されている標準プリンタドライバ（「自然な色合い」、「あざやかな色合い」等）と同様の色合いで PostScript 印刷したいときに、RGB 用の PPD を選択します。RGB 用 PPD の詳細は「ユーザーズガイド」を参照してください。

7 **［プリンタ設定ユーティリティ］（Mac OS 10.2.X では［プリントセンター］）メニューから［プリンタ設定ユーティリティを終了］/［プリントセンターを終了］を選択して、プリンタ設定ユーティリティ / プリントセンターを閉じます。**

> **参考**
> スタンドアロン接続の場合でネットワークに接続していない状態で EPSON PS Server を起動した場合、印刷は Bonjour または IP プリントでのみ可能です。ただし、この場合、IP プリントに使用できるアドレスはループバックアドレス（127.0.0.1）のみです。

以上で、印刷前の準備は終了です。お使いのアプリケーションソフトから標準的な手順に従って印刷できます。

EPSON PS Server の終了

プリントサーバの管理者の方が、起動している EPSON PS Server を終了するには、EPSON PS Server の［EPSON PS Server］メニューから［EPSON PS Server を終了］を選択します。

参考

本製品で印刷するには、EPSON PS Server が起動している必要があります。しかし、スタンドアロン環境で複数のアプリケーションソフトを起動してメモリが足りなくなった場合などは、EPSON PS Server あるいは不要なアプリケーションを一旦終了し、必要なアプリケーションでの作業を続けてください。本製品で印刷する場合は、使用しないアプリケーションを終了してから EPSON PS Server を再起動してください。

Mac OS 9（クライアント）でのセットアップ

Mac OS 9（クライアント）へのインストール

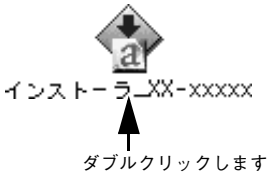
本製品は以下の手順でクライアントコンピュータにインストールしてください。Mac OS 9 は、クライアントとしてのみ使用可能です。Windows 2000/XP または Mac OS X のコンピュータをサーバとして使用できるよう本製品をセットアップしてから、Mac OS 9 へのインストールを行ってください。
Mac OS9 では、プリントサーバまたはスタンドアロン環境として本製品を使用することはできません。

1. **本製品をインストールするシステムから Mac OS を起動します。**

2. **CD-ROM をセットします。**

> **参考** CD-ROM のウィンドウが開きますので、［はじめにお読みください］アイコンをダブルクリックして、必ずお読みください。

3. **インストーラを起動します。**
［OS9 インストーラ］フォルダ内の［インストーラ _XX-xxxxx］アイコンをダブルクリックします。



4. **開始画面で［続ける］をクリックします。**

5. **使用許諾契約の画面で［同意］をクリックします。**

6 インストーラ画面の内容を確かめます。

起動ディスク名が［インストールの場所］リストに表示されていることを確認します。

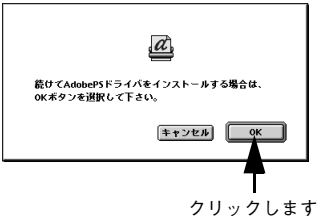
> **参考** 本製品をアンインストールする場合、画面左上のメニュー（標準では［簡易インストール］と表示されています）から［アンインストール］を選択し、右下の［アンインストール］をクリックしてください。

7 ［インストール］をクリックします。

インストールが開始されますので、画面が変わるまでしばらくそのままお待ちください。

8 ［OK］をクリックして、AdobePS ドライバをインストールします。

すでに同じバージョンのAdobePS ドライバをインストールしている場合でも、［OK］をクリックしてください（プリンタに必要なPPD ファイルをインストールします）。



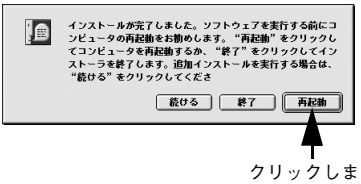
9 ［続ける ...］をクリックします。

10 画面のライセンス文を読んで、［同意］をクリックします。

11 インストール画面を確認して、［インストール］をクリックします。

起動ディスク名が表示されていることを確認します。

12 **［再起動］をクリックしコンピュータを再起動します。**



以上でインストールは終了です。続いてプリンタの選択を行います。

プリンタの選択

印刷ができるようにするには、インストールの後、プリンタの選択が必要です。Mac OS 9はクライアントとして動作するため、以下の手順に従ってプリントサーバ機を選択します。プリントサーバが稼動するOSに応じて、選択方法が異なります。

！注意

AppleTalk接続では、以下の制限事項があります。

- 「待機」の機能が動作しません。「待機」の設定を行っても、印刷してしまいます。
- 印刷が終了するまでクライアントが解放されません。

LPR接続ではこのような制限がないため、IP設定が可能な環境で使用の場合は、LPR接続を推奨します。

どの選択方法かわからない場合は、以下のページを参照して確認してください。

☞ 本書9ページ「印刷環境（OSの組み合わせ）の確認」

AppleTalk の場合

Mac OS 9 から AppleTalk を使って印刷する前に、以下の手順に従って EPSON PS Server（プリンタ）を選択してください。

- サーバ側のコンピュータで EPSON PS Server を起動しておいてください。
  ☞ Mac OS X：本書 36 ページ「EPSON PS Server の準備」
- 起動しているEPSON PS Serverを一度選択すれば、印刷のたびに以下の手順を繰り返す必要はありません。
- ネットワーク上の複数の EPSON PS Server を切り替えて印刷する場合は、EPSON PS Server を選択し直してください。

1 アップルメニューから［セレクタ］を開いて、［AppleTalk］を［使用］に設定します。

一度［使用］に設定していれば、［セレクタ］は設定を記憶しています。設定を変更した場合は、警告ダイアログのメッセージを確認して［OK］をクリックします。

［セレクタ］で必ず［AppleTalk］を［使用］に設定する必要があります。［不使用］に設定すると、EPSON PS Server から印刷できません。

2 ［AdobePS］を選択します。

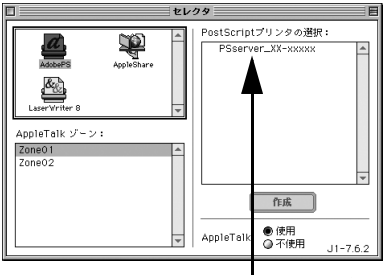
［セレクタ］左側のボックスに、インストールした［AdobePS］アイコンが現れます。そのアイコンをクリックします。

これ以降の手順に進めない場合は、プリントサーバコンピュータの EPSON PS Server が起動していないか、ケーブルが正しく接続されていません。EPSON PS Server の起動とケーブルの接続を確かめてください。

3 **［PS Server_XX-xxxxx*］を選択します。**

AppleTalk ゾーンを設定している場合は、EPSON PS Server を接続しているゾーンを最初に選択してください。

* プリンタの機種名が表示されます。



クリックします

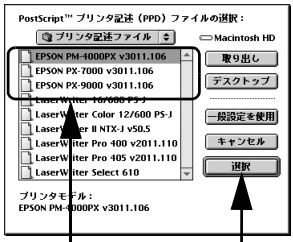
4 **［作成］をクリックします。**

プリンタとの接続状況を示すダイアログが表示されたあと、使用するプリンタ機種専用の PPD ファイルが自動的に選択されます。

クリックします

参考 サーバ名の左横に、PPD ファイルが選択されていることを示すマーク（ ）が現れます。

万一お使いのプリンタ専用のPPDファイルが自動的に選択されない場合は、右のダイアログが現れます。お使いのプリンタの機種名と同じPPD ファイルをクリックして、［選択］をクリックしてください。



①機種専用 PPD ファイルをクリックして

②クリックします

プリンタごとに2種類のPPDファイル（CMYK 用 /RGB用）が用意されています。

- 通常は CMYK 用の PPD を選択してください。
  （RGB 用の PPD では機能が限定されています。）
- RGB データを、プリンタに同梱されている標準プリンタドライバ（「自然な色合い」、「あざやかな色合い」等）と同様の色合いで PostScript 印刷したい場合には、RGB 用の PPD を選択してください。RGB 用 PPD について詳細はユーザーズガイドを参照してください。

5 セレクタを閉じます。

- クローズボックス（ダイアログ左上の□ボックス）をクリックして［セレクタ］を閉じます。
- 用紙設定に関する警告ダイアログが現れたら、メッセージを確認して［OK］をクリックします。

以上で、印刷前の準備は終了です。お使いのアプリケーションソフトから印刷できます。

TCP/IP（LPR）の場合

Mac OS 9 から TCP/IP（LPR）を使って印刷する前に、以下の手順に従って EPSON PS Server（プリンタ）を選択してください。

- サーバ側のコンピュータで EPSON PS Server を起動しておいてください。
  ☞ Windows：本書 22 ページ「EPSON PS Server の準備」
  ☞ Mac OS X：本書 36 ページ「EPSON PS Server の準備」
- 起動しているEPSON PS Serverを一度選択すれば、印刷のたびに以下の手順を繰り返す必要はありません。
- ネットワーク上の複数のEPSON PS Serverを切り替えて印刷する場合は、EPSON PS Serverを選択し直してください。
- LPR 印刷を行うときは、コントロールパネルの "TCP/IP" で IP 設定がされていることを確認してください。
- TCP/IP（LPR）を使用する場合、［セレクタ］ではプリンタ名は表示されません。セレクタでは［AdobePS］を選択してください。

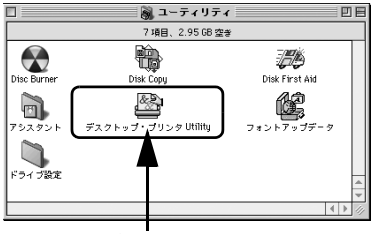
1 ハードディスクのアイコンをダブルクリックします。

ダブルクリックします

［Macintosh HD］というアイコン名は、ご利用の環境によって異なります。

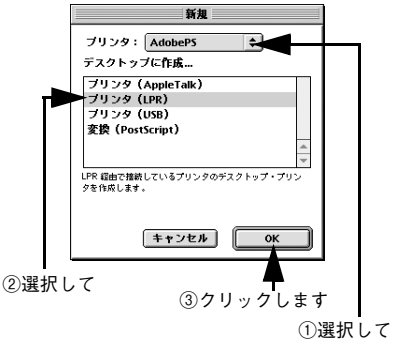
2 ［Applications］フォルダにある［ユーティリティ］フォルダをダブルクリックします。

3 ［デスクトップ・プリンタ Utility］をダブルクリックして起動します。

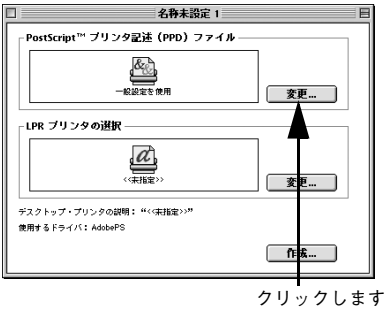


ダブルクリックします

4 ［プリンタ］で［AdobePS］を選択し、［プリンタ（LPR）］を選択して、［OK］をクリックします。



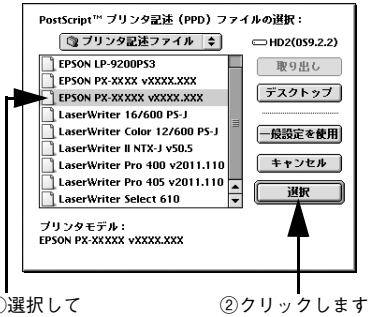
5 ［PostScript プリンタ記述（PPD）ファイル］の［変更］をクリックします。



6 使用するプリンタの PostScript プリンタ記述ファイルを選択して、［選択］をクリックします。

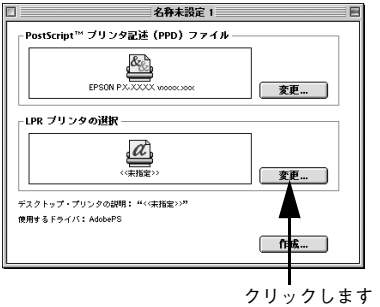
プリンタごとに 2 種類の PPD ファイル（CMYK 用 /RGB 用）が用意されています。

- 通常はCMYK用のPPDを選択してください。（RGB用のPPDでは機能が限定されています。）

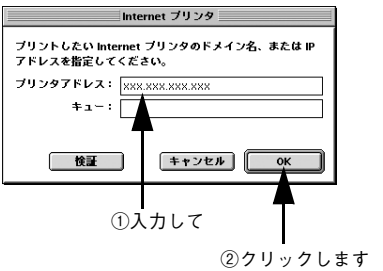


- RGBデータを、プリンタに同梱されている標準プリンタドライバ（「自然な色合い」、「あざやかな色合い」等）と同様の色合いで PostScript 印刷したい場合には、RGB 用の PPD を選択してください。RGB 用 PPD について詳細はユーザーズガイドを参照してください。

7 **［LPR　プリンタの選択］の［変更］をクリックします。**



8 **［プリンタアドレス］に EPSON PS Server が動作しているコンピュータの IP アドレスを入力して、［OK］をクリックします。**



- IP アドレスは、Mac OS X サーバに印刷する場合は EPSON PS Server の［EPSON PS Server］メニューで［環境設定］を選択し、［LPR］タブに表示されるものを使用してください。Windows サーバに印刷する場合は、PS Server が動作しているコンピュータの IP アドレスを入力してください。
- ［キュー］には入力する必要はありません。
- ［検証］をクリックすると、接続に問題がないか検証できます。

参考　［検証］を実行した場合に接続に問題があると「プリンタを検証できません」のエラーが表示されます。

9 ［作成］をクリックします。

10 右の画面が表示されます。［デスクトップ・プリンタの保存名］を確認または変更して、［保存］をクリックします。

> **参考**
> ［デスクトップ・プリンタの保存名］には、プリンタの IP アドレスが表示されています。必要に応じて、識別しやすい名前に変えてください。

11 ［ファイル］メニューから［終了］を選択して、［デスクトップ・プリンタ Utility］を終了します。

以上で、印刷前の準備は終了です。お使いのアプリケーションソフトから印刷できます。

電子マニュアル（PDF ファイル）の見方

本製品の使用方法を説明した「ユーザーズガイド」（PDF マニュアル）は、PDF（Portable Document Format）ファイルとして本製品に添付されている CD-ROM に収録されています。「ユーザーズガイド」をお読みいただくには、Adobe 社の「Adobe® Acrobat® Reader®」(バージョン4.0以降)または「Adobe® Reader®」、「Adobe® Acrobat®」というソフトウェアが必要です。

すでにこれらのソフトウェアをお持ちの方は、本製品の CD-ROM から「ユーザーズガイド」ファイルを直接開くか、お使いのコンピュータのハードディスクの任意のフォルダに「ユーザーズガイド」ファイルをコピーしてから開いてください。

参考

- 最新版の Adobe Reader はアドビシステムズ株式会社のホームページからダウンロードして使用してください。
- 本製品の CD-ROM から Adobe Acrobat Reader をインストールするには：
  Windows の場合は［AcroReader51_JPN.exe］アイコン、Mac OS の場合は［Acrobat Reader Installer］アイコンをダブルクリックして、画面のメッセージ従ってインストールをしてください。

1. **本製品の CD-ROM をコンピュータへセットします。**

2. **Windows の場合、CD-ROM 内の［japanese］フォルダをダブルクリックし、Users.pdf（PDF ファイル）アイコンをダブルクリックします。Mac OS の場合、CD-ROM 内の［マニュアル＆ユーティリティ］フォルダを開いてから［PDF マニュアル］フォルダを開き、ユーザーズガイド（PDF ファイル）アイコンをダブルクリックします。**

参考

- 確認したいページのしおり（PDF ファイル内左側のタイトル一覧）をクリックすると、そのページを表示します。
- 「もくじ」のタイトルや本文中の参照ページをクリックすると、そのページ（各 PDF ファイル内のみ）へジャンプします。
- 「ユーザーズガイド」は1ページA5サイズの設定でレイアウトされています。A4 サイズの用紙に 2 面割り付けをすることで見やすいサイズで印刷することができます。

Memo

Memo

Apple の名称、ロゴ、AppleTalk、Macintosh、ColorSync および FireWire は米国その他の国における米国アップルコンピュータ社の登録商標または商標です。
Microsoft、Windows は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）およびその子会社の各国での登録商標または商標です。
GretagMacbeth is registered trademark and Spectrolino, SpectroScan, SpectroMat, Eye-One, and iCColor are trademarks of Amazys Holding AG.
All Copyright of LogoSync by Logo Beteiligungsges. mbH
本書に記載したその他の製品名は、その所有者の登録商標または商標です

ご注意

①本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
②本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
③本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
④運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
⑤本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

© セイコーエプソン株式会社　2005

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600 【受付時間】9:00～17:30 月～金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス KDDI光ダイレクト を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
*一部のPHSからおかけいただく場合
*一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、(042) 511-2949におかけくださいますようお願いいたします。

●修理品送付・持ち込み依頼先 *一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
*修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●DFtoドアサービスに関するお問い合わせ先 *一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。
ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。

ドアtoドアサービス受付電話 **0570ー090ー090** 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
*新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
*携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
*平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。*ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8066 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100 【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス KDDI光ダイレクト を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
*一部のPHSからおかけいただく場合
*一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、下記番号におかけくださいますようお願いいたします。
インフォメーションセンター：042-585-8582
購入ガイドインフォメーション：042-585-8444

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。
札幌(011)221ー7911 東京(042)585ー8500 名古屋(052)202ー9532 大阪(06)6397ー4359 福岡(092)452ー3305

●ショールーム *詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋 〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ（ホームページアドレス http://epson-supply.jp
またはフリーコール 0120ー251528）でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2005. 7（B）